

【別紙様式】

南幌町は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	指定管理施設運営支援事業		
総事業費 (千円)	25,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	25,000千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の拡大により、利用が大幅に減少し経営が厳しい状況になっている指定管理施設に対し、町の観光拠点施設また町民の保養施設として施設維持管理及び運営継続を支援する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 施設運営支援金：2千5百万円 (2千5百万円の内訳) なんぼろ温泉水道光熱費の一部として上水道使用料相当分 2,083千円 (R2年度月平均額) × 12ヵ月 = 24,996千円 ≒ 25,000千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 なんぼろ温泉ハート&ハート指定管理者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 なんぼろ温泉宿泊は、町の観光拠点施設また町民の保養施設として重要な施設であり、新型コロナウイルス感染症の影響で集客が減少し採算が悪化しているが、当該施設に代わる施設は存在せず、安定的な施設の管理運営の継続の確保が必要であることから、当該施設の指定管理者を交付対象者として、支援金を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、町温泉施設の運営継続が図られることにより、「町民の保養の場及び地域の拠点」が維持され、安定的かつ継続的な町民サービスの提供に繋がる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>町温泉施設は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う利用者の大幅な減少により、令和3年4月～令和4年3月の業績が、新型コロナウイルス感染症の影響前の同期比・約40%悪化する見込みであり、このままでは事業の継続が困難な状況に陥る。</p> <p>指定管理者を交付対象者として支援金を交付し、町温泉施設の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		